

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

—2022 年度（第 12 回）RIEC Award・2022 年度（第 12 回）RIEC Award 東北大学学生賞—

① 2022 年度（第 12 回）RIEC Award

趣 旨 電気情報通信分野の学術研究の発展に顕著な貢献があり，将来にわたり，当該分野の発展に寄与することが期待される優秀な若手研究者を顕彰することで，当該分野の発展を図る目的としており，大きな賞の受賞経験のない，将来性の高い若手研究者を対象としている。

対象分野 広い意味での電気情報通信に関連する，電気工学，電子工学，情報工学，通信工学等の各分野

受賞条件 (1)関連分野で将来的な発展が期待できる顕著な研究業績をあげた者であること。
(2)2022 年 4 月 1 日現在 45 才以下であること。

授 賞 等 授賞者は原則として毎年度 2 名とし，受賞者には賞状，賞牌及び副賞として賞金 20 万円を贈呈

② 2022 年度（第 12 回）RIEC Award 東北大学学生賞

趣 旨 電気情報通信分野の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な東北大学電気・情報系大学院生を顕彰することで，当該分野の発展を図る目的としている。

対象分野 東北大学電気・情報系（含む工学研究科，情報科学研究科，医工学研究科）の各研究分野。

受賞条件 (1)関連分野で将来的な発展が期待できる顕著な研究業績をあげた者であること。
(2)2022 年 4 月 1 日現在大学院博士課程在籍あるいは 2021 年度に修了し学位（博士）を取得したもので 2022 年 4 月 1 日現在 35 歳以下の者。

授 賞 等 授賞者は原則として毎年度 1 名とし，受賞者には賞状，賞牌及び副賞として図書券を贈呈。

推薦方法 (1)指定の必要書類の PDF ファイルを，指定期日までにメールに添付して送付すること。
(2)候補者の推薦は他薦によるものとし自薦不可。
(3)必要書類は次の URL よりダウンロードできます。

<http://www.riec.tohoku.ac.jp/ja/info/riec-award/>

(4)提出期限は，2022 年 8 月 31 日（水）午後 5 時必着

(5)提出先 riecaward@grp.tohoku.ac.jp

やむを得ず郵送する場合は，次の送付先に送ること。

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学電気通信研究所内

(財)電気通信工学振興会 RIEC Award 授賞委員会

問 合 先 東北大学電気通信研究所

TEL [022] 217-5420 roec-kikoh@grp.tohoku.ac.jp

—2022 年度中谷賞—

・中谷賞

表彰対象 以下の条件を満たす研究者。

大 賞 1. 医工計測技術について優れた業績を挙げ，現在でも活発な研究活動を行っている研究者であること。
2. 表彰研究分野に関連する学会の会員または大学及びこれに準ずる研究機関に属する者または属していた者。

奨励賞 1. 医工計測技術について独創的な研究をしていること。
2. 将来有望な研究者で，原則として応募締切時 45 歳以下であること。
3. 表彰対象研究分野に関連する学会の会員または大学及びこれに準ずる研究機関に属する者または属していた者。

表彰内容 ・中谷賞大賞 賞金 1000 万円 1 件

・中谷賞奨励賞 賞金 300 万円 2 件

応募方法 当財団宛てに財団所定の推薦書（HP からダウンロードして下さい）を文書とメールで送付して下さい。

募集締切日 2022 年 9 月 15 日（木）（電子データは必着，郵送分は当日消印有効）

問合先 中谷医工計測技術振興財団

info-award@nakatani-foundation.jp <https://www.nakatani-foundation.jp/inquiry/>

—鹿島学術振興財団 2023 年度研究助成（自然科学分野）—

- 趣 旨** 我が国の学術の発展並びに学術の国際交流を図るため、工学を含む自然科学、人文・社会科学、学際融合的な分野・領域などにおいて、国民生活向上への寄与が期待される研究に対して助成を行うものです。
- 対象分野** (1)都市・居住環境の向上(2)国土・資源の有効利用(3)防災・危機管理の推進(4)文化・自然環境の保全
※(1)～(4)に関連する社会システム、情報技術等先端技術に関するものを含む
- 対 象 者** 上記対象分野に関する研究を行う、指定する推薦機関に所属する「常勤の研究者」、または常勤の研究者から構成される研究グループ。ただし、学会・大学等の機関の事業・研究活動として実施されている研究は対象としません。
- 助成金額** 総額約 6,000 万円（予定）
一研究課題への助成金は、継続期間（2 年目）を含めて合計 300 万円以内とします。なお、単年度または初年度で 200 万円以上の助成金を申請するときは、理由を申請書の「5. 研究計画の要約」欄に付記して下さい。
- 助成期間** 2 年まで
2 年目の助成継続を希望する場合は、初年度申請書の「次年度継続助成希望の有無」に必ず「希望あり」とし、希望金額を記入して申請して下さい。ただし、2 年目の継続助成については財団に直接提出される「中間報告書兼助成継続申請書」により、改めて内容を審査のうえ、採否、助成金を決定します。初年度申請時に助成継続を希望した採択者は、WEB 申請システムより、初年度 7 月からの募集期間内に継続助成申請手続きをして下さい。
なお、2022 年度の助成対象となる研究期間は 2023 年 4 月～2024 年 3 月です。
- 助成金の使途** (1)助成金には、研究に必要な設備備品費、消耗品費、謝金、旅費、印刷製本費等を含めることができます。ただし、設備備品費は原則として助成金額の 30% を超えないものとするとともに、当該研究の実施に直接必要なものに限ります。
(2)助成決定後、助成金の使途を変更（年度助成金額の 30% を超えるような場合）、研究計画を大幅に変更する必要がある場合は、必ず事前に事務局まで御連絡下さい。事前の連絡がなく変更した場合は、助成の取り消し、あるいは助成金の返還（全額または一部）を求める場合があります。
(3)当財団は、助成金の一部を所属機関への間接経費とすることについては、これを想定しておりません。
- 申請締切日** 本会からの推薦希望者は 9 月 16 日（金）までに所定の用紙を本会事務局会員サービス部調査課宛へ御提出下さい。理事会で選考し会長名で推薦します。
- 問合せ先** 鹿島学術振興財団
〒107-8502 東京都港区赤坂 6-5-30
TEL [03] 3584-7418, FAX [03] 5561-2016 <https://www.kajima-f.or.jp/>